

三重県国民健康保険団体連合会

令和4年 第2回理事会議事録

1. 開催日時

令和4年4月6日（水） 午後3時00分～午後3時10分

2. 開催形式

オンライン会議

3. 理事会の議事の経過の要領及びその結果

(1) 理事長から開会挨拶があった。

○ 理事の皆様には、ご多忙の中、ご出席いただき厚くお礼申し上げます。

○ 本日の理事会では当方の退任にともない後任の理事長を選任いただく。

(2) 理事総数13名に対し12名の出席があり、定足数を満たしていることが報告された。

(3) 本会規約の規定に基づき、亀井理事長が議長となって議事を開始した。

(4) 本会理事会運営規則の規定に基づき、鈴鹿市長の末松理事及び多気町長の久保理事が議事録署名者に選任された。

(5) 議案及びその審議状況は次のとおりであった。

【議決事項：理事長の選任】

- ・議案第22号 三重県国民健康保険団体連合会理事長退任に伴う後任理事長の選任について

<審議状況>

植村事務局長からの提案の後、議長から慣例に倣い市保険者代表の理事に対して立候補を募ったところ、立候補者がいなかったことから、議長から伊勢市の鈴木理事の指名推薦があり、理事長に選任することについて全会一致で承認された。

(6) 理事長から退任挨拶があった。

- 理事の皆様には、13年の長きにわたりお世話になりお礼申し上げます。
- 国保制度が大きな転換期にある中、国保中央会の相談役に就任し、政治家の方々や財務省との交渉にあたった。
- 鈴木理事長のもと、理事の皆様のご協力により国保連合会が一層の進化発展を遂げることを願っている。

(7) 新理事長就任挨拶があった。

- 理事長に選任いただきお礼申し上げます。
- 亀井市長におかれては、国保のみではなく社会保障全般について三重県、そして日本をリードする形で御尽力いただいたことを深く感謝申し上げます。
- 今後、辻村、服部両副理事長、また各市町の首長にご理解ご協力をいただき取り組んでいく所存である。

(8) 辻村副理事長から閉会挨拶があった。

- 本日の案件であります後任の理事長の選任について承認いただき、お礼を申し上げます。
- 亀井理事長におかれては、13年間の長きにわたり御尽力をいただき、お礼を申し上げます。
- 私ども、理事といたしましても、鈴木新理事長のもと更なる国保連合会の発展に向け尽力して参りたい所存である。
- 寒暖定まらぬ折、ご自愛のほどをお祈り申し上げ、閉会の挨拶とさせていただきます。

4. 出席者名簿

理事長	名張市長	亀井利克
副理事長	玉城町長	辻村修一
副理事長	三重県副知事	服部浩
常務理事		加藤和浩
理事	津市長	前葉泰幸
〃	伊勢市長	鈴木健一
〃	鈴鹿市長	末松則子
〃	熊野市長	河上敢二
〃	東員町長	水谷俊郎
〃	多気町長	久保行央
〃	紀宝町長	西田健
〃	三重県歯科医師国民健康保険組合	
	理事長	中井孝佳

議事録署名者

印

印